



富山赤十字病院 健診部 
かがやき
第19号

人間ドック・健診施設機能評価
認定施設 認定第178号

富山県後期高齢者医療補償制度に加入している方、お待たせしました！
当院も令和3年4月より人間ドック・脳ドックの費用のうち15,000円が助成される
対象の施設となりました。対象コースは一日ドック、二日ドック、脳ドックです。
人間ドックは生活習慣病の予防やがんの早期発見などを目的とした総合的な健康診断
です。年に1回はからだの総合チェックをしましょう。
詳しくは健診センターまでお問い合わせください。

COPD（慢性閉塞性肺疾患）と新型コロナ感染症
呼吸器内科 村山 望

COPD 何かわかりますか？

肺気腫・タバコ肺という言葉は聞いたことがあるかも
しません。COPDはタバコの煙や有害物質などが肺を
傷つけ、ゆっくりと進行して肺の機能が低下してしまう病気
です。肺には、酸素を取り込み全身の細胞に送り、体内に
溜まった二酸化炭素を体外に放出するという大切な働きが
あります。普段私たちは特に呼吸を意識することはありま
せんが、COPDになるとこの当たり前の呼吸が難しくなり、慢性的な咳や痰・息切れを
生じるようになってしまいます。



COPDの症状は重症化するまで自覚しにくく、現在タバコを吸っている方では確実に
病気が進行しています。息切れが悪化してから受診したCOPDの患者さんでは、診断
された時には重症化している方も少なくありません。残念ながら一度壊れてしま
った肺が元に戻ることはないため、今から禁煙をして進行を防ぐことが重要です。



新型コロナウイルス感染症とCOPD

現在猛威を奮っている新型コロナ感染症とCOPDの負の関連についても、世界中から
報告が挙がっています。複数の研究を分析した結果ではCOPDの患者さんは基礎疾患が
ない人と比べて重症化のリスクが約5倍高まると言われており、死亡率も有意に高くなっ
ていました。さらに、喫煙自体が感染リスクや重症化のリスクを高めるという報告も
あります。

禁煙 今からでも遅くない！！

肺癌やCOPD、そして新型コロナ感染症のリスクなど、タバコは百害あって一利なし！
です。長年吸っている方で今さら遅いと思われている方もいるかもしれません、禁煙
したその日から肺機能の低下を防ぎ、症状の改善を図ることが可能です。
禁煙に遅すぎることはありません。あなたの健康のため、今から禁煙しましょう！！

知っていますか？タバコによる健康被害について
保健師 畠野 華純

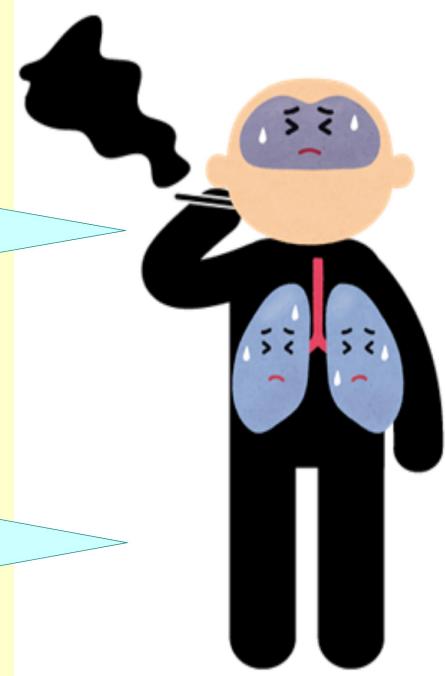
がん
タバコには発がん性物質が約70種類も含まれております。喫煙によって肺、血液を通して全身へ
運ばれてしまいます。その結果、喫煙はがんのリスクを1.5倍にします。

- ・鼻腔/副鼻腔がん・口腔/咽頭がん・喉頭がん・食道がん・肺がん・肝臓がん
- ・膵臓がん・胃がん・膀胱がん・子宮頸がんなど

がん以外

タバコは血圧をあげる、血栓を形成しやすくする、酸素
運搬機能を低下させます。また、肺の組織に炎症を起こ
して肺機能を低下させます。その結果、心疾患、脳卒中
で死亡する危険度が1.7倍になります。

- ・脳卒中・2型糖尿病・虚血性心疾患・呼吸機能低下
- ・慢性閉塞性肺疾患（COPD）・腹部大動脈瘤
- ・歯周病など



妊娠・出産



- 妊娠・胎児にも悪影響を及ぼします。
- ・早産・低出生体重・胎児発育遅延など

受動喫煙

喫煙者が吸い込む「主流煙」に比べて、タバコから立ち上る「副流煙」の方により多く含まれ
ている有害物質もあります。喫煙は自分自身が病気になるリスクを高めるだけでなく、受動
喫煙によって周囲の人の健康にも悪影響を与えます。



禁煙について
考えてみませんか？

★禁煙教室★



禁煙を考えている方・
迷っている方は禁煙教室へ！

第3金曜日 15:00~15:30 (予約不要)
場所：2階 健診センター

★禁煙外来★



本格的に禁煙に
チャレンジしてみたい方は禁煙外来へ！
第1~4金曜日 午後 (完全予約制)
※患者支援センターまでご連絡ください。
TEL: 076-433-2492